広報
2026年 No.648
November

ひがしいず11

稲取の夜空に響く
躍動のどん太鼓



第57回 どんつく祭

東伊豆町こども家庭センター開設！

東伊豆町では、今年10月に『こども家庭センター』を開設しました。子どもと家庭の安心のため、家庭の変化と子どもの成長に寄り添った支援体制を整えてまいります。



『こども家庭センター』って何？これまでの相談窓口と違うの？

『こども家庭センター』は妊娠期から子育て期までのライフステージに合わせて、切れ目のない包括的で継続的な相談支援を行う窓口です。

これまで町では、母子保健機能（妊娠期の母子手帳交付や、乳幼児健診など）と、児童福祉機能（子育てや家庭の不安相談、児童虐待予防など）がそれぞれ窓口を持ち、必要に応じて情報共有等を行いながら各家庭への支援を行っていました。『こども家庭センター』は、この２つの機能が一体となった相談窓口です。

これにより、妊娠期から18歳までの子育て期に生じる様々な悩み事に対して、より包括的で継続的に支援を行うことが可能となります。

妊娠出産 ― 子どもの発達 ― 育児子育て → **こども家庭センター** ← 入園や通園 ― 不登校 ― 親子関係

どこに、どうやって相談したらいいの？

妊産婦・子育て家庭・子ども

支援 ↑　↓ 相談

- 電話相談
- 窓口相談
- 関係機関を通じた相談
- 訪問相談（必要に応じて）

こども家庭センター
- 保健福祉センター
- 住民福祉課　子育て支援係

保健師　助産師　社会福祉士

専門職が対応

医療機関
児童相談所
民生・児童委員
教育委員会
学校
幼稚園・こども園

関係機関と連携

ひとりで悩まず『こども家庭センター』へご相談ください。わたしたちが一緒に考えます！

相談窓口・問合せ先

保健福祉センター（こども家庭センター事務局）　☎２２−２３００
住民福祉課　子育て支援係　☎９５−６２０４
教育委員会　学校教育係　☎９５−６２０７

相談内容についての秘密は厳守します。



町で行っていることも関連の支援事業

妊娠期

初めての不安を安心に。出産に向けた「心と体の準備」をお手伝い



保 母子健康手帳の交付

保 なんでも相談
妊娠・出産・子育ての不安や疑問をなんでも相談できます。

保 パパママ教室
赤ちゃんのお風呂講座、マタニティ生活の過ごし方など母子ともに元気に出産を迎えるための教室です。

保 妊婦健診診査の助成

保 妊婦相談・面談

住 妊婦のための支援給付
妊娠、出産時に合計10万円の支給と、支援相談を受けることができます。

住 妊婦健診交通費助成

出産期

慣れない子育て生活に寄り添う支援でスタートを応援

保 産婦健康診査の助成

保 産後ケア事業
産後１年未満のお母さんの不安解消や休息をサポートします。

保 おむつ定期便

保 赤ちゃん教室
助産師によるスキンシップの講習や、育児相談などを行います。

保 乳児家庭全戸訪問

保 育児相談（授乳・育児不安など）

住 子宝祝い金
出生児の健やかな成長を願い祝金を贈ります。

住 子育て用具購入費補助金
チャイルドシートまたはベビーカーの購入費の一部を助成します。

住 こども医療費助成

住 児童手当



乳幼児期

世界が広がる毎に、遊びと預かりで「つながる」サポート

保 産後ケア事業

保 乳幼児健診（６ヶ月児・３歳児など）

保 育児サークル
読み聞かせや栄養士との離乳食づくりを通し、同年代の月齢の親子とも関わることができます。

保 あそびの会（ASOBO）
季節ごとのイベントや制作、遊びを企画しています。

保 個別相談　保 予防接種の案内

保 子どもの発達・行動に関する相談

教 幼稚園入園相談

教 ひよこの会
幼稚園で遊んだり、園行事に参加することができます。



住 ファミリーサポートセンター
乳幼児から小学生まで、保育施設への送迎や一時的な預かりを頼むことができます。

住 認定こども園入園相談

住 子育て支援センター
東伊豆認定こども園で遊ぶことができます。

住 児童手当

住 こども医療費助成

住 ひとり親支援

住 こども誰でも通園制度
ふだん保育所等に通っていないお子さんが、月10時間まで保育園に通園できる制度です。

学童期

子どもの成長を見守りながら、家庭の「困った」にも伴走

住 保 子どもの発達・行動に関する相談

住 放課後児童クラブ

住 子どもの学習支援

教 ヤングケアラー

教 不登校・家庭生活に関する相談

教 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー



18歳

保 保健福祉センター　住 住民福祉課　教 教育委員会事務局

第27回 しずおか市町対抗駅伝競走大会
東伊豆町代表選手紹介

12月5日(土)
午前10時スタート

県内全市町の代表が一同に会し、静岡県庁前から草薙陸上競技場までの区間42・195kmをタスキでつなぐ「第27回しずおか市町対抗駅伝競走大会」が12月5日(土)に開催されます。8月から取り組んできた練習の成果を出せるよう、チーム一丸となってタスキをつなぎます。応援よろしくお願いします。



主　将
大川 琉陽(おおかわ りゅうひ)さん
稲取高３年



コーチ
内山 隆久(うちやま たかひさ)さん
静岡県警察高速隊



監　督
下山 順一(しもやま じゅんいち)さん
稲取高校教諭



鈴木(すずき) 希菜(きいな)さん
稲取小６年



飯田(いいだ) 結加(ゆいか)さん
熱川小５年



川口(かわぐち) 縁之助(えんのすけ)さん
熱川小６年



杉山(すぎやま) 耕平(こうへい)さん
稲取小６年



栗田(くりた) 由喜(ゆうき)さん
稲取小５年



小林(こばやし) 一葉(かずは)さん
熱川中３年



鈴木(すずき) 梨心(りこ)さん
富士市岳陽中１年



土屋(つちや) 勇太(ゆうた)さん
熱川中３年



細川(ほそかわ) 煌斗(きらと)さん
熱川中２年



太田(おおた) 乃愛(のあ)さん
熱川小６年



宮下(みやした) 文乃(あやの)さん
稲取高２年



山本(やまもと) 実玖(みく)さん
稲取高１年



金田(かねだ) 泰泉(たいせん)さん
稲取高２年



吉住(よしずみ) 奏佑(そうすけ)さん
稲取高１年



平川(ひらかわ) 湊和(そわ)さん
熱川中３年





鈴木(すずき) 清三(せいぞう)さん
一般男子40歳以上



加藤(かとう) 廣貴(ひろき)さん
一般男子40歳以上



山本(やまもと) 拓冬(たくと)さん
一般男子



下山(しもやま) 菜々子(ななこ)さん
一般女子



「虐待かな？」と感じたら早めの相談を！

高齢者虐待を早期に発見しましょう

どんなことが虐待になるの？



①身体的虐待
（たたく、蹴る、やけどを負わせる など）
②介護・世話の放棄・放任
（食事を与えない、オムツを替えない など）
③心理的虐待
（怒鳴る、無視する、子ども扱いする など）
④性的虐待
（キス、性器への接触 など）
⑤経済的虐待
（本人に必要な額のお金や通帳を渡さない など）

皆さんの「気づき」が高齢者の方を守ります

東伊豆町では、令和７年度４件の高齢者虐待に関する通報がありました。虐待を発見したときや虐待が疑われるときは、地域包括支援センターまでご連絡ください。

虐待の相談を受けた場合、地域包括支援センターの職員が「健康調査」「生活状況調査」といった形で高齢者のお宅を訪問するため、相談者や相談内容が他に漏らされることはありません。

以下にそれぞれの虐待のサインを掲載しましたので、参考にしてください。

項　　目	虐待のサイン
説明のつかない転倒や、小さな傷が頻繁に見られる。	身体的虐待のサイン
腿や上腕部の内側、背中などにあざやみみずばれがある。	
頭や顔などに傷がある。	
「家にいたくない」「蹴られる」などの訴えがある。	
家から家族の怒鳴り声が聞こえる。	心理的虐待のサイン
部屋が極端に不衛生である。あるいは異臭がする。	介護放棄のサイン
部屋の中に衣類やオムツが散乱している。	
寝具や衣服が汚れたままであることが多い。	
身体にかなりの異臭がする。	
栄養失調の状態にある。	
年金や財産などがあり、財政的に困っているはずがないのに、お金がないと訴える。	経済的虐待のサイン
サービスの費用や生活費の支払いが突然できなくなる。	
知らないうちに預貯金が引き出されたという訴えがある。	

「東伊豆町高齢者虐待防止マニュアル　第３版」より抜粋

問合せ先
地域包括支援センター
☎95-1106



◆介護を抱え込まず相談を！

高齢者虐待が増えている主な原因の一つに「介護疲れ・ストレス」があります。介護は家族だけで頑張っても限界があります。心身共に余裕を持って介護を続けて行くためには、ショートステイやデイサービスなどの介護保険サービスを利用したり、息抜きをしたりするなど、介護の負担を減らすことが大切です。困ったときは一人で悩まず、地域包括支援センターにご相談ください。

また、息抜きのための「ニューサマーカフェ」を稲取、奈良本地区で開催していますので、お気軽にご参加ください。



かわいいけれど増やさない

飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術費補助金のご案内

町では、飼い主のいない猫の増加や環境被害等を防止するため、飼い主のいない猫に不妊去勢手術を行った費用の一部を補助しています。

補助金の利用方法

メス：不妊手術及び耳カットに要した費用の1／2以内
上限10000円
オス：去勢手術及び耳カットに要した費用の1／2以内
上限6000円

①対象の猫に飼い主がいないか確認しましょう。
見かけてから1か月以上経過している上で、首輪をしていないことなど確認します。



②申請書類を役場でもらい、申請の説明を受けます。
・補助金申請書
・猫の不妊去勢手術処置証明書
※住民福祉課窓口係で配布しています。

③猫を捕獲し、動物病院で不妊去勢手術をします。
捕獲する道具が無い場合は、町で捕獲器の貸出を行っています。

③手術が完了したら、申請に必要な書類を揃えましょう。
・猫の不妊去勢手術処置証明書
↓病院で記入してもらう
・飼い主のいない猫の確認書（右証明書の裏面）
↓猫の生息地近隣住民で申請者と別世帯の方に記入をお願いする
・手術後の猫の写真
↓全身・耳カットを写真に収める
・手術費用の領収書の写し



④役場住民福祉課窓口へ申請をします。
手術を行った日から30日以内またはその年度の3月31日のどちらか早い方までに申請してください。
後日交決定通知書を送付します。

⑤手術を行った猫は、できる範囲で世話・見守りをしましょう。
猫のフンの掃除、エサやりと片付けなど、できるだけ猫の世話を行うようお願いします。

あなたの「かわいい犬や猫」は大丈夫？

◎正しいマナーでペットを飼いましょう
・散歩中など、野外で犬がしたフンは必ず持ち帰りましょう。
・飼い主の責務として、終生飼養を心がけましょう。
・出産を希望しない場合は、不妊去勢手術をしましょう。
・近隣での糞尿被害や感染症を防ぐため、猫は室内で飼いましょう。

◎すべての飼い犬は役場での登録手続きが必要です
・生後91日以上のすべての飼い犬は登録が必要です。
・飼い犬が死亡した場合は届出をしましょう。
・年1回の狂犬病予防注射を受けましょう。（毎年4月頃に案内ハガキを郵送しています。）

問合せ先
住民福祉課窓口係
☎95-6203
賀茂保健所
☎0558-24-2054

あなたの食事、大丈夫？

食と生活習慣チェックでフレイル予防

今の食べ方を知り、減塩で血管を守ることがフレイル予防の第一歩です！

「食と生活習慣チェック」でこんなことがわかります

- 食事・生活習慣の傾向
- 栄養素ごとの改善ポイント
- 塩分摂取の傾向



40歳以上70歳未満の方は、今後10年のがん・循環器疾患のリスクも表示されます。

チェックは無料！スマホで簡単15分！

①直近１か月の食事や食生活について回答する
質問に沿って、自分の生活習慣に当てはまるボタンをおしていくだけでチェックを進めることができます。

②その場で結果を確認
待ち時間なくすぐに結果が表示されます。結果をPDFファイルとして保存することもできます。

③結果アドバイスの中からできそうなことを１つ選んで実践！

チェックはこちらから

https://rok.rokproject.jp/nr
または「静岡SPH 食」で検索
※18歳以上の静岡県民の方限定
※ID・パスワード・名前入力不要

実践してみましょう！今日からできる減塩

塩分のとりすぎ → 高血圧 → 脳卒中・心臓病 → 体力低下

血管を守る「減塩」が、フレイル予防につながります

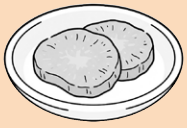


汁を半分残すと、食塩を約1.6グラム減らせます。（目安）

麺の汁は半分残す



しょうゆ・ソースはかけずにつける



漬け物は小皿に２切れ

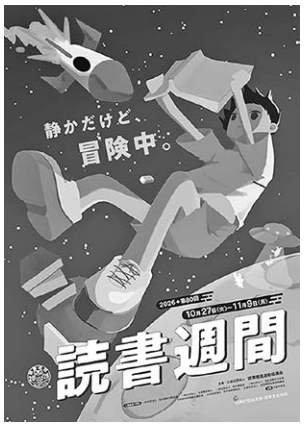
保健福祉センター　12月行事カレンダー

日	曜	時　間	行　事　名
7	月	9:00～11:30	妊婦相談（母子手帳交付）（7.14.21）
9	水	～	赤ちゃん教室③（受付 9:45～10:00）
10	木	～	５歳児健診（受付 12:50～13:20）
18	金	～	育児サークル（受付 9:40～10:00）
22	火	10:00～11:30	あそびの会

◆日時が変更となる場合がありますのでご確認ください。

令和8年度 第80回 秋の読書週間

「静かだけど、冒険中。」



今年度の秋の読書週間（10／27～11／9）の標語は『静かだけど、冒険中。』です。

当館では、「毎月一冊、世界がひろがる。小さな手に、とびきりの冒険を。」と題し、児童コーナーでは福音館書店の「こどものとも」「かがくのとも」特集を開催しています。めくるたびに新しい世界に出会える月刊絵本の魅力。あのころ夢中になった懐かしい名作から、今の子どもたちの心を掴む最新号まで、バックナンバーも豊富にとりそろえてお待ちしております。

図書館でグリーンキャンペーン

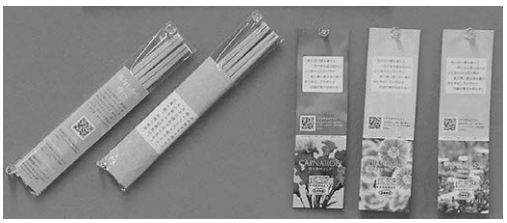
～本が集まる言葉の森で、すぐそばにある森のことをもっと知ってもらいたい～



町立図書館キャラクター
マッテラちゃん

「図書館でグリーンキャンペーン」とは、公益財団法人静岡県グリーンバンクが「緑の募金」を活用し、原産地・製材・加工のすべてが静岡県内という、静岡生まれ・静岡育ちの割箸を作製し、図書館で配布する取り組みです。「暮らし」と「森林」のつながりを考え、日ごろの生活の中で地域の木材を意識して使うきっかけづくりとして実施されています。図書館では秋の読書週間に合わせ、公益財団法人静岡県グリーンバンクから寄贈を受けた「割箸」又は身近な緑化活動に気軽に参加できる「花の種のしおり」を、本を借りた方に配布します。

数に限りがあるため、数量に達し次第配布終了となります。



12月6日(日)は 地域防災の日

『防災は　日頃の備えと　地域の輪』



各地区において地域防災訓練が実施されます

今年度は、相模トラフを震源とする大規模地震への対応、令和６年能登半島地震や令和８年熊本地震を踏まえた避難先における避難所運営の確認など、自分と家族の命は自ら守る「自助」と皆で助け合い支え合う「共助」を実践する訓練を行います。訓練は午前９時頃より開始です。内容については、今後、町・自主防災会からの情報をご確認ください。



家族が無事なら、黄色いリボン又はハンカチを玄関先に！

全員避難したという目印ではなく、家族の安否を知らせるものです。役場防災課で配布しています。

※玄関でなくても、道路から見えやすい位置に結べばＯＫ

広報ひがしいず8月号にて、「自助」のポイントについて解説しています。防災訓練の機会に家庭内の備蓄を見直し、住宅の耐震化や家具の固定をしましょう。

問合せ先
防災課　☎95-1103

町民の運動習慣定着への取り組みに活用 健康器具「Foot Fit 3」をご寄贈いただきました



９月18日、株式会社MTG様より「Foot Fit 3」20台を寄贈していただき、贈呈式が行われました。町では昨年度、器具を活用した出前型運動教室が実施され、この取り組みが評価されました。この器具は座ったまま歩行に必要な筋肉を鍛えるもので、現在「元気に動けるカラダづくり教室」などで使用されています。また、参加者への自宅貸出も行われ、家庭での健康づくりでも役立てられています。

細野高原の自然を、優しい光で映し出す よりみち１３５で「月花らんたん」ワークショップ



９月23日、今年度細野高原の小屋改修を手掛ける芝浦工業大学「空き家改修プロジェクト」の学生による「月花らんたん」ワークショップが開催され、親子など19人が参加しました。参加者は、細野高原に生える植物の形に切った和紙を木枠に貼ってランタンを制作しました。最後に全員の作品を組み合わせた大きなランタンが輝くと、自分たちの作った作品を嬉しそうに指さして眺めていました。

「熱川に、九份が灯る。」まちづくり協議会 第10回「ジャパン・ツーリズム・アワード」に入賞



熱川温泉と台湾・九份をつなぐ「灯りのまちづくり」が、優れた観光の取り組みを表彰する、「ジャパン・ツーリズム・アワード」に伊豆半島の団体として初めて入賞しました。同協議会は夜の賑わい創出を目指し、熱川温泉街に約1,500個の台湾提灯を灯したほか、夜市の開催や九份との友好交流協定締結などに取り組んでいます。今回、旅館や地域住民など地域全体で取り組んできたことが高く評価されました。

秋晴れの下、元気いっぱいに 東伊豆認定こども園、ひがしいず幼稚園運動会





10月３日と４日、東伊豆認定こども園とひがしいず幼稚園で運動会が開催されました。認定こども園の組み体操やマウンテンバイク、幼稚園の登り棒やダンスなど、園児たちは日頃の成果を力いっぱい発揮し、観客席からは温かい拍手が送られました。また、保護者が参加するリレーや綱引きなどでは、我が子のために全力で頑張る大人たちへ、子どもたちから大きな声援が送られていました。

笑顔で生きていくことの大切さを学ぶ 熱川小学校で「人権教室」を開催



10月８日、熱川小学校で３年生を対象に、人権擁護委員による人権教室が行われました。児童たちは４月から「人権の花」運動として学級でひまわりを育ててきており、当日はその感謝状が贈呈されました。教室では、命にまつわる物語の読み聞かせや災害時に命を守る行動が話し合われ、委員の吉間さんは「みんなが笑顔で、楽しく生きていけることが大切です」と児童たちに語りかけました。



東伊豆町の未来を考える

子どもたちと東伊豆町の未来をつくる学校へ（第1回）

東伊豆町が進めている、幼稚園・小学校・中学校、そして高校までを見据えた新しい学校環境づくり。その「基本構想・基本計画」の策定に向け、今夏予定していた入札を一旦中止したことについて、「学校の統合はどうなってしまうの？」と驚かれた方もいらっしゃると思います。

まず、町民の皆さんにご心配をお掛けしたこと、そして十分な説明ができていなかったことをお詫び申し上げます。

最初にお伝えしたいのは、今回の中止は、学校統合そのものを取りやめるものではないということです。むしろ、子どもたちのために、そして東伊豆町の未来のために、より良い学校環境をつくるため、一度立ち止まってしっかり考える時間をつくることにしました。

町内では人口減少や少子化が進み、学校統合について長い間議論されてきました。「一日も早く、新しい学校を」と願っている方も多いと思います。私も町長就任後、これまでなかなか前に進まなかった学校統合を具体化し、計画づくりの段階まで進めてきました。

しかし、私たちが目指すのは、単に「子どもの数が減ったから学校を一つにする」という統合ではありません。

幼い子どもから高校生まで、世代の違う子どもたちが自然に関わり、学び合える環境をつくりたい。小さな子どもたちは年上の子どもたちの姿から学び、年長の子どもたちは小さな子を思いやる中で、責任感や優しさを育んでいく。そんな学びの場をつくりたいと考えています。

そして、私が考える学校づくりは、それだけではありません。

学校は子どもたちの学びの場であると同時に、地域にとっても大切な場所です。子育て、福祉、防災、文化、スポーツ、そしてまちづくり――これからの学校には、さまざまな分野が関わってきます。

だから私は、新しい学校をつくることは、これからの東伊豆町そのものを考えることだと思っています。

では、子どもたちの学びの場である学校が、どのように町民の皆さんの暮らしや、これからの東伊豆町につながっていくのか。そして、なぜ今回、一度立ち止まるという判断をしたのか。

次回は、私が新しい学校に詰め込みたい「姿」とともに、もう少し具体的にお話ししたいと思います。

納期までに収めましょう

水道料金４期使用分

納期11月30日（月）口座引落日11月26日（木）

後期高齢者医療保険料４期分

国民健康保険税５期分　介護保険料６期分

納期11月30日（月）

忘れずにお願いします

◎問合せ先　水道課 ☎95－2353
健康づくり課 ☎95－6304



12月行事カレンダー

日	曜	時　間	行　事　名	場　所
2	水	～	音読サークル 10:00／14:00	町立図書館
		10:00～15:00	人権相談	役場１階会議室
3	木	13:00～15:30	「共に」「生きる」カフェ　ニューサマーカフェ	いきいきセンター
5	土	10:00～	第27回しずおか市町対抗駅伝	静岡市
6	日	9:00～	令和８年度地域防災訓練	町内
15	火	10:00～12:00	賀茂障害者就業・生活支援センター　わ　サテライト相談会	役場１階会議室
17	木	10:00～15:00	住民相談	役場１階会議室
19	土	20:45～21:00	第27回　熱川温泉クリスマスファンタジア花火	熱川海岸
23	水	～	図書館冬のイベント	町立図書館
24	木	13:00～15:30	「共に」「生きる」カフェ　ニューサマーカフェ	奈良本公民館
		14:00～15:30	ねこさいの日	北川ねこさい広場
		20:30～	稲取温泉花火演舞	サンライズテラス
25	金	20:30～	稲取温泉花火演舞	銀水荘前

◆日時が変更となる場合がありますのでご確認ください。

山林で作業やハイキングをされる方へ

令和８年度の県内における狩猟期間は次のとおりです。

●イノシシ及びニホンジカ
11月１日(日)～３月15日(月)

●その他の狩猟鳥獣
11月15日(日)～２月15日(月)

この期間中「わな」「猟銃」「網」を使用した狩猟が行われますので、作業・ハイキング・山菜摘み等で山林に入る方は、目立つ色の服装を心がけてください。また、通常の山道から奥には入らないようにし､「わな」の設置場所に近づかない等ご留意ください。

◎問合せ先　静岡県くらし・環境部　環境局　自然保護課
☎054－221－2719

船員法第104条に基づく指定市町村指定解除に係るお知らせ

令和８年11月１日以降、本町における船員法関係事務（船員手帳の交付、再交付、書換え等）の取扱いを終了いたします。以降、下記のいずれかにて交付申請等をお願いします。

・中部運輸局　下田海事事務所　☎0558－22－0517
・伊東市役所　市　民　課　☎0557－36－0111
・西伊豆町役場　窓口税務課窓口年金係
☎0558－52－1112

◎問合せ先
観光産業課　農林水産振興係　☎95－6301

社会保険労務士無料相談会のご案内

県社会保険労務士会三島支部下田地区会では　労働・社会保険に関する無料相談会を行います　お気軽にご利用ください。

日　時：12月４日(金) 10:00～15:00　※予約不要
場　所：ハローワーク下田１階会議室（下田市４-５-26）
内　容：年金・社会保険・労働に関する悩み
働き方改革関連法など　労務管理上の疑問等

◎問合せ先　いなば社会保険労務事務所
稲葉正久　☎090－5866－3814

ふじのくに多重債務相談会（完全予約制）

消費者金融などに多額の借金を抱えてお困りの方、借金問題解決に向けての無料相談を県内各地で行います。

●弁護士相談：賀茂広域消費生活センター（下田市）
(事前予約制)　12月７日(月)・21日(月)
13:30～14:30

●休日相談会：三島商工会議所（三島市）
12月６日(日) 9:00～17:00

◎問合せ先　観光産業課　☎95－6301
賀茂広域消費生活センター　☎0558－24－2199
特定非営利活動法人 しずおかユニオン　☎054-266-5310

火の確認　いい日を支える　いい習慣

11月９日(月)から15日(日)まで秋季全国火災予防運動が実施されます。日頃から「火の用心」に心がけ、火災のない、安全で、安心できる町づくりを目指しましょう。

住宅防火　いのちを守る　10のポイント

◎４つの習慣
・寝たばこは絶対にしない、させない。
・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
・こんろを使うときは火のそばを離れない。
・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

◎６つの対策
・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
・火災を小さいうちに消すために消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

◎問合せ先　駿東伊豆消防本部東伊豆消防署
☎95－0119

令和８年度「女性に対する暴力をなくす運動」パープルリボン運動

11月12日(木)～25日(水)

暴力は、性別や相手との間柄に関係なく、決して許されるものではありません。配偶者や交際相手等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為などの根絶のために、私たち一人ひとりが、人を思いやり、暴力は決して許さないという意識を持つこと必要です。

町では内閣府作成のポスターとリーフレット、名刺サイズの啓発カードを掲示・配架して周知を図ります。

・DV相談ナビ　＃８００８
・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター　＃８８９１

その他相談窓口はリーフレット等にて紹介しています。

◎問合せ先　教育委員会事務局　社会教育係
☎95－6206

第78回　人権週間「誰か」のこと　じゃない。

12月４日(金)～10日(木)
みんなの人権１１０番　☎0570－003－110

●人権相談
日　時：12月２日(水) 10:00～15:00
場　所：役場１階会議室
◎問合せ先：住民福祉課　窓口係　☎95－6203

あいさつ運動推進標語　あいさつは　何にもまさる　おもてなし
広げよう　あいさつの輪を　まちじゅうに

戸籍コーナー



9月16日～10月15日までに届出があったもの　（敬称略）

※このコーナーに掲載を望まない方は事前に係までお申し出ください。

赤ちゃん誕生・おめでとう

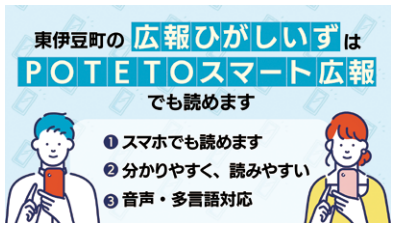
地区	赤ちゃんの名前	ふりがな	生まれた日	父・母
奈良本	稲　葉　咲　笑	さ　え	R8.9.17	健　人・南　波

結婚・おしあわせに

地区	夫の名前	妻	旧　姓	婚姻日
片　瀬	内　田　記　央	EI EI PHYO SAN		R8.10.2

おくやみ申し上げます

地区	氏　名	生年月日	年齢	亡くなった日	屋　号
白　田	足　立　清　次	S14.2.13	87	R8.9.23	
入　谷	田　村　貞　子	T15.11.13	99	R8.10.2	伊佐美屋
入　谷	山　田　泰　彦	S7.5.6	94	R8.10.12	山田ノ大家
田　町	遠　藤　定　子	S23.12.27	77	R8.9.17	向井浜田
田　町	八　代　正　美	S4.6.9	97	R8.9.22	
田　町	山　本　信　子	S20.11.24	80	R8.10.4	浜っ子
東　町	上　島　　茂	S24.10.9	77	R8.10.14	与曽吉丸



スマート広報版の広報ひがしいずはこちら

東伊豆ライフ

「秋オクラ」



場所：奈良本地区

2年前から始めた家庭菜園、去年は失敗したオクラが、今年はたくさんの花と実を付けてくれました。のんびり時間を忘れられる家庭菜園にみなさんもぜひチャレンジされては？

（ペンネーム：ゆうパパさん）

みなさんの『ひがしいずライフ』大募集！

「家族との思い出」「かわいいペット」「お気に入りの風景」など、皆さまの投稿をお待ちしております。

（住民基本台帳）

町の人口（令和8年9月30日現在）



		（前月比）
人　口	10,571人	（－25）
男	5,052人	（－14）
女	5,519人	（－11）
世帯数	6,158世帯	（－13）

9月の異動	
転　入	40人
転　出	43人
出　生	1人
死　亡	23人

届出日により、実際の異動数と数値が異なる場合があります。

地域おこし協力隊 活動日記

「東伊豆に来てもうすぐ２年」 山本 啓介（やまもと けいすけ）

移住して早いものでもうすぐ２年になります。関係人口推進事業では、東伊豆町公式ファンクラブ「うちっち」の運営に取り組んでいます。加盟店を増やしたり、第３回となるファン交流会の企画を進めたりと、町外の方と町をつなぐ活動を続けています。また、よりみち１３５では芝生づくりにも関わっています。みんなで水やりなどを続け、緑が広がってきました。全面がきれいな芝生になる日が楽しみです！

この２年間で、仕事以外でも地域の皆さんと関わる機会が増えました。消防団や商工会青年部の活動、奈良本水神社祭りに向けた準備など、地域の一員として様々な経験をし、町が自分のホームタウンだと感じるようになってきました。



「暮らす目線で巡る、伊豆半島」 平野 芹奈（ひらの せりな）

移住定住担当の平野です。この夏は、看護師・保健師を目指す学生向けのワーキングホリデー事業に携わり、地域案内や人材確保に向けた仕組みづくりを進めました。学生の皆さんと町を巡る中で、私自身も東伊豆の人や暮らしの魅力を再発見する機会となりました！

また、11月21・22日には、賀茂地域の地域おこし協力隊と連携し、１泊２日の移住体験ツアーを開催します。東伊豆町をはじめ伊豆各地を巡り、地域で暮らす人との交流を通して、観光では見えない「日常」に触れていただきます。「自分はどんな場所で、どんな暮らしをしたいのか」を考えるきっかけになる２日間を目指します！



発行日・令和8年11月5日　発行・東伊豆町役場（〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取3354）編集・企画調整課情報係（☎0557-95-6205）印刷・侑サン印刷